

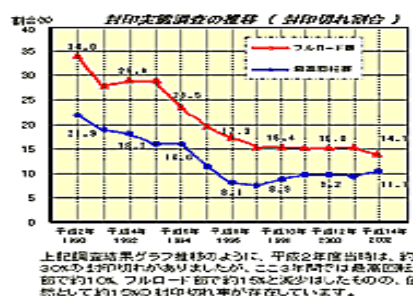
主な活動

点検整備によるディーゼル車黒煙防止全国キャンペーンの実施

自動車整備事業者及び自動車使用車に対して、燃料噴射ポンプの適正な保守管理等により黒煙の排出量の削減を図るため、毎年6月国土交通省主催の「不正改造排除強化月間」及び環境省主催の「環境月間」に合わせ、同キャンペーンを実施し、ポスターの掲示及びチラシの配布を行っている。

また上記期間中、修理入場する燃料噴射ポンプの封印箇所をチェックし自動車の使用状況のデータとして関係機関に提供している。

主催：全国ディーゼルポンプ振興会連合会



ディーゼルクリーン・キャンペーンの参加

ディーゼル車の排出する黒煙が「目に見える自動車公害」として対策を求められていることから、国土交通省では、トラック、バス及び乗用車の使用車、車両整備等の自動車関係事業者における黒煙低減に係る意識の高揚と、使用過程のディーゼル黒煙の排出量低減を図るため、平成3年から毎年同キャンペーンを6月と10月に実施しているが、このキャンペーンに協賛団体として参加し、地方運輸局で実施する街頭検査の際に、自動車使用車に対し、チラシ及び黒煙濃度測定チャート紙（黒煙濃度簡易測定用紙）を配布し、黒煙濃度の測定方法を指導している。

主催：国土交通省
自動車検査独立行政法人

協賛：(社) 日本自動車工業会
(社) 日本自動車整備振興会連合会
(社) 日本バス協会
(社) 全日本トラック協会
(社) 日本自動車販売協会連合会
全国ディーゼルポンプ振興会連合会

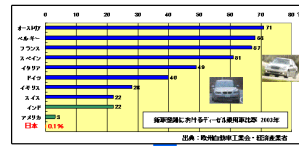



ディーゼル乗車普及活動

地球温暖化防止策として、CO₂の排出量の少ないディーゼルエンジンが、ヨーロッパでは有効な手段として乗用車の50%以上を占めている。

日本でもディーゼル乗用車を普及させるべく活動をしている。

世界の現状！ 新型ディーゼルエンジン登場 増え続ける乗用車



技術革新！



みんなでまよよう温暖化
 全国ディーゼルエンジン協会のホームページで20%の削減が可能です。

広報活動

機関誌「DP連」、ポスター、チラシを作成し、地方運輸局の実施する街頭検査等の際に、自動車使用車に配布し、使用過程車の黒煙等の低減に関する自動車使用車の意識の高揚を図っている。



排出ガス規制強化

ディーゼル車の排出ガス規制は、今後さらに強化される予定であるが、この規制強化への対応のためには、燃料噴射装置の高性能化及び、高度な電子制御が不可欠であり、自動車メーカーや燃料噴射装置メーカーと共に市場品質の維持管理のため、整備技術の向上に努めている。

